



学校だより

第200号
令和2年10月2日
北区立桐ヶ丘郷小学校
校長 朝倉 靖雄

愛は第四学年で習う漢字ですが・・・

校長 朝倉 靖雄

でもそういう【体験を経ずに辞書などで調べた机上の言語のこと】言葉はどれも本当に身に付いているとはいえない。根が浅いし、根が浅いということで他の言葉との結びつきも弱い。例えば<愛>なら<愛>という言葉は、誰でも知っていると思いこんでいる。だけどその知りかたは人によってさまざまだと思うんです。別に若者よりも年寄りの方が<愛>という言葉の知り方が深いともいえない。子どもの頃からわがままで、そのまま一生の間<愛>の意味を深めずに死んでしまう人だっている。だけどふつうわれわれは他の人間や物と否応なしに出会い、かわり、戦っていくことで、日々の自分の内にある<愛>という言葉の意味を深めていくものだと思う。

そういうふうに知識としての<愛>は経験としての、或いは生き方としての<愛>へと変化していく。・・・そういう人間的成熟は結局その内部の語彙の質的な深まりと同じことだと思うんです。

これは、詩人谷川俊太郎が『日本語研究会会報 1977』で述べていることです。いまだ現代の表現者としてトップランナーを走り続けている詩人のコトバなので、示唆に富んでいて、時々私は思い返します。

ときに、先生は教科書に印刷されているコトバを一生懸命教えます。子どもたちはそれを一生懸命覚えようとし、先生はテストをして覚えていたかを試みます。できていたらこのコトバは理解できたとして、新しいコトバをまた教えていきます。当たり前前の授業の姿がそこにあります。

でも、ふと「それでいいのかな」と思い返して前述の谷川氏の一文が想起されるのです。「愛」というコトバは、第四学年で習う漢字です。『どのようにして、その「愛」というコトバを経験としての、生き方としての<愛>へと深めていくのでしょうか?』子どもは・・・

その子に関わる全ての大人たちの責任の重さがそこにはあります。そういう視点で、子どもとの関わり方を私たち大人は、見直す必要があるかもしれません。

10月行事予定

日	曜日	行事
1	木	都民の日
2	金	A5 歯科検診(全)
3	土	
4	日	
5	月	全校朝会
6	火	A5 安全指導 お話会(2年)
7	水	稲刈り(5年)
8	木	
9	金	児童集会 終業式
10	土	秋季休業日始
11	日	
12	月	秋季休業日終
13	火	始業式
14	水	どんぐりひろい(1年)
15	木	避難訓練
16	金	A5
17	土	
18	日	
19	月	全校朝会 A5
20	火	
21	水	B5
22	木	
23	金	B4 就学時健診
24	土	
25	日	
26	月	全校朝会 A5
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	A5
31	土	運動発表会

今年度の運動発表会について

新型コロナウイルス感染拡大に伴う休校措置により未実施となっていた「運動会」を、10月31日（土）に「運動発表会」として実施いたします。例年よりも規模を縮小し、午前中^{のみ}の開催とし、この日を10月の「土曜授業日」といたします。そのため、年度当初の年間予定表でお知らせしていた3日（土）の土曜授業日はありません。

また、ねらいを「日常の『体育の学習』の成果を、保護者の皆様にご覧いただくこと」とし、紅白対決などの形式はとりません。現在子どもたちは、「体育の学習」の中で、よりよい動き・記録を目指し、日々励んでいます。

さらに、感染症拡大予防のため、低・中・高の2学年ずつの参観とします。参観時間や参観方法等、詳細につきましては、後日配布されるお知らせをご覧ください。

教務部

4組の様子

4組は、新入生を4名迎え、全員で18名になり、1階の東側の教室で、みんなで仲良く学校生活を送っています。4組では、年間を通して栽培活動に取り組んでいます。今年度は、じゃがいも、水菜、とうもろこし、つるなしいんげんを収穫しました。現在は、大根の成長を楽しんでいるところです。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、校外学習や交流給食等、様々な行事がなくなってしまい、通常学級の児童との交流が少なくなり残念です。運動発表会は、4組の児童が各学年に入って一緒に活動していきますので、応援をよろしくお願いいたします。交流学習は少ないですが、同じ桐郷小で学ぶ仲間として仲良くしていきましょう。